

## NPO 法人 市川にオオムラサキを生息させる会

### ご挨拶

オオムラサキの飼育活動が市川市内の小学校の理科教育現場で取り入れられました。支援している教育関連施設数は、幼稚園を含めると 5 施設となります。

昨年の 7 月中旬に市川で初めてオオムラサキから幼虫が誕生しました。本年からは、独自で幼虫確保が出来ることを期待しております。

市川市動植物園内の市立自然植物館 2 階の展示室に幼虫を供給したので、羽化するまでの成長過程が観察できます。

平素のご協力とご支援を感謝するとともに、引き続きのご支援・ご協力を宜しく、お願い申し上げます。

村井吉和

### 募集中

- ① 会員
- ② 支援者
- ③ 活動員

\*\*\*\*\*

### 小学校でオオムラサキを育てる

2016 年 6 月 30 日地元ケーブルテレビ JCOM「デイリー-ニュース」という番組で、若宮小学校での取材映像が放映されました。これは当会が、学校教育の現場でオオムラサキの飼育を活用してもらおうと支援している取組の一つです。蝶々を理科の学習で扱う 3 年生を中心に、寄贈したオオムラサキのサナギを観察、記録してもらいエサやりも体験、羽化したオオムラサキを見てもらいます。

環境の悪化により、今では目にすることのない国蝶オオムラサキの存在を、子供達に知ってもらい、関心を持ってもらいたいとの村井代表の熱い想いに、教育委員会が協力、連携して実現しました。

実際に飼育を経験した子供達の感想は、「サナギから出てくるとき、面白かった。」

「モンシロ蝶やアケハ蝶と羽が違う模様で、綺麗だった。」又教諭からは「オオムラサキの飼育や観察を通して、自然の美しさ素晴らしさを感じてもらえたら」とのコメントをいただきました。昨今子供を取り巻く環境は、いじめや虐待、自殺が後を絶たず、命を軽んじる傾向にあります。オオムラサキとの出会いが、命の尊さや大切にす気持ちを育てていく助けとなることを願って止みません。

今年度はより多くの市民に見てもらうため、大町動植物園内の市川市立自然植物館にて 4 月から展示し、飼育しております。かわいいサナギも 6 月下旬には美しい蝶々になります！是非一度足を運んではいかがでしょうか。

広報担当 市川市議 石原みさ子

### 本年度の事業活動計画

次の事業活動を計画しております。

- ・中山小学校、若宮小学校、若宮幼稚園、および富貴島幼稚園に対する幼虫飼育支援
- ・市立自然植物館に対する幼虫の提供支援
- ・オオムラサキ飼育とエノキ苗木植樹

\*\*\*\*\*

### 前年度の事業活動報告

次の事業活動を行いました。

- ・中山小学校、若宮小学校のオオムラサキ飼育の理科教育を支援
- ・2 か所の幼稚園に幼虫飼育中のエノキ苗木鉢を貸出継続
- ・オオムラサキ幼虫飼育教室の開催
- ・羽化したオオムラサキ観察かごの展示
- ・オオムラサキ飼育とエノキ苗木の管理

### 編集事務局

〒272-0813 市川市中 1-14-11

Tel 090-8963-3608 Fax 047-332-5266

E-mail [ymurai06@gmail.com](mailto:ymurai06@gmail.com)

URL <http://www.oomurasaki.com>

### オオムラサキ通信

発行回数 1 回/年

時期 毎年 5 月

発行部数 150 部

編集責任者 村井吉和



市川にオオムラサキを生息させる会